



# 令和7年度 福井市和田小学校スクールプラン

## 【福井市学校教育目標・方針】

- ・郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成
- ・学びをつなぐ・未来につなげる～「つながる」を大切にしたい学校～

## 【成和中学校区教育目標】

主体的に行動し、共に学びをつなぎ合う児童・生徒の育成

## ◆学校教育目標◆ 未来を拓き、たくましく生きる子の育成

### 【教職員の願い】

- ・失敗してもあきらめないでほしい
- ・自分の考えをもってほしい
- ・主体的に行動してほしい
- ・違いを受け入れ、折り合いをつけられるようになってほしい
- ・思いを伝えられる子になってほしい

### 【児童の実態】

- ・明るく素直
- ・言われたことに真面目に取り組む
- ・新たに挑戦する力が弱い
- ・自分の考えを他者に伝える力が弱い

### 【保護者や地域の願い】

- ・心身の成長
- ・安心して学べる居場所に
- ・笑顔で活気あふれる学校
- ・仲間と関わり合ってほしい
- ・考えることを楽しんでほしい

子どもたちの



幸せのために

## 【研究主題】主体的に学び合うコミュニティを育てる～「問い」と「振り返り」の工夫～

### A わかる授業づくり

#### ◎学びのおもしろさを実感し、主体的に考える場を設定する

- ①「問い」と「振り返り」の工夫をする
- ②一人一人の考えを表現する場の工夫をする
- ③ICTを授業に効果的に取り入れる
- ④学習ルールの定着や学年に応じた家庭学習の工夫をする（パワーノートの工夫）
- ⑤読書活動を推進する

- ◆授業がよくわかり楽しい(児 95%)
- ◆考えを説明したり文章に書いたりしている(児 95%)
- ◆ICT機器を授業で毎日利用している(職 100%)
- ◆図書室(図書)の学習利用(年間 10回以上)

### B 居場所づくり・絆づくり

#### ◎一体感のある学校・学級づくりと安全・安心を支える体制作りを行う

- ①みんなでやると楽しいと感じる活動や学年集団のつながりを工夫する
- ②違いを認め合う人権教育を推進する
- ③いじめ・不登校の未然防止や初期対応に心がける
- ④特別支援・教育相談のチーム対応(SC・各種支援員・関係機関の有効活用と情報共有)を行う
- ⑤自己安全能力を育む安全教育を行う

- ◆みんなと何かをやるのが楽しい(児 95%)
- ◆いじめを見たら止めたり知らせたりできる(児 95%)
- ◆子どものことで気軽に相談できる(保 95%)

### 【つきたい力】

- ・主体的に考え、協働する力
- ・失敗を恐れず粘り強く取り組む力
- ・自他を受け入れる力

### C 家庭・地域との連携

#### ◎パートナーシップで進める子どもの育成と生涯教育の視点を生かした取組を行う

- ①各学年で地域人材や素材を生かした活動を設定する
- ②地域や家庭と連携して「ホームデー」を実施する
- ③園小接続・小中連携を生かした交流活動を行う(スタートカリキュラムの整備)
- ④規則正しい生活習慣(早寝・早起き・朝ごはん・スマートルール)を確立する

- ◆地域や郷土福井を大切にしている(職 90%)
- ◆ホームデーは自分のためになっている(児 90%)
- ◆食育や健康な体づくり(保 95%)

### D チーム和田をめざして

#### めざす教職員像

- ①心理的安全性の高いチームをつくる
- ②学び合う教師集団をめざした組織づくりを行う

#### 業務改善の取組

- ③会議は1時間以内(+30分)に終了する
- ④業務のDX化と共有化を図る
- ⑤ワークライフバランスの向上(早出遅出の活用、休暇の取得方法等)をめざす

- ◆何でも相談でき、明るく働きやすい職場(職 90%)
- ◆学ぶことは自分のためになり、楽しい(職 80%)
- ◆業務を効率化しよう心掛けている(職 80%)